

毎年
4/2～4/8は
発達障害啓発週間
です！

発達障害啓発週間

2007年国連において、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー(WAAD)」とすることが定められたのを機に、わが国では4月2日からの1週間を「発達障害啓発週間」と定め、広く発達障害についての理解と支援を呼び掛ける活動を進めています。



発達障害啓発週間 2016 JDDnet大阪企画

上映会

自閉症の子ども達 ～バリアフリーを目指して～

&

講演

発達障害の早期気づきと支援
～乳幼児健診を中心に～

日時：4月 10日(日) 13:30～16:30 (13:15受付開始)

会場：ドーンセンター 4F 大会議室1

(大阪府立男女共同参画・青少年センター)

大阪市中央区大手前 1丁目3番49号

TEL 06-6910-8500

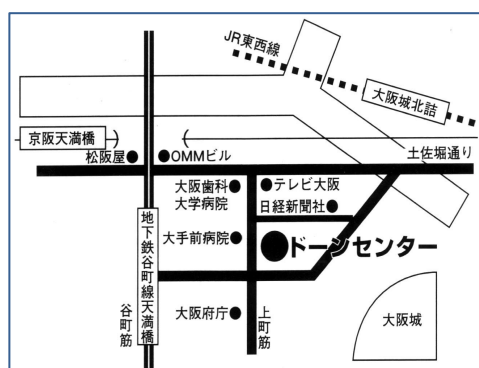
参加費：一般 1000円

(JDDnet会員は、500円)

定員：70名(申し込み先着順)

申込先：メール jas-os@nifty.com FAX 06-4862-4158

(詳しくは、裏面をご覧ください。)



プログラム

- 13:30 開会あいさつ
- 13:40 「自閉症の子どもたち～バリアフリーを目指して」上映
- 14:10 講演：発達障害の早期気づきと支援～乳幼児健診を中心に～
体験：社会性発達評価装置 Gazefinder(ゲイズファインダー)

講師：片山 泰一 先生(大阪大学大学院 連合小児発達学研究所 教授)

- 16:00 質疑応答
- 16:25 閉会あいさつ
- 16:30 終了

主催：日本発達障害ネットワーク大阪(JDDnet大阪)

後援：日本発達障害ネットワーク(JDDnet)

今年のテーマは、「早期の気づきと支援」です。子ども達の見ている世界を体験してみよう。

「集団に入った時、周りの子どもたちと、うまく遊んでほしい・・・仲良くしてほしい・・・と願う気持ちは、多くの親に共通の思いでしょう。一方、周りの子ども達とは『一味違うぞ』という気持ちも大事にしたいものです。そのためには、わが子は、『どこが』、『どんなふうに』、『どのくらい』周りの子どもたちと同じなのか？違うのか？をお母さんや周りの人たちが客観的に知るための『共通の物差し』が必要です。Gazefinder は、お子様の見ている世界と一緒に確認して、本人と周りに人々を繋ぐ『共通の物差し』となることが期待されています。」（片山 泰一先生 談）

申込方法

申込先 メール jas-os@nifty.com

FAX 06-4862-4158

- ※ 必要事項（氏名、連絡先、JDDネット所属の団体の会員は所属団体名）を明記の上、メールかFAXにてお申し込みください。
- ※ 参加希望者のお名前はすべて書いて下さい。
- ※ 所属団体名（下記記載の参加団体）がない場合は、一般での受付となります。
- ※ 先着順受付で定員（70名）になり次第締め切ります。
- ※ 申し込まれた方には受付番号を連絡先にお送りさせていただきます。携帯電話からのお申し込みの場合、PCからのメールを受け取れるようにしておいてください。
- ※ 申し込みをされてから1週間以上、受付番号の連絡がご確認できない場合は、早めにお問い合わせください。
- ※ 参加費は、当日会場受付にてお支払いください。

日本発達障害ネットワーク(JDDnet)は、発達障害関係の全国および地方の障害者団体や親の会、学会・研究会、職能団体などを含めた幅広いネットワークで、我が国における発達障害を代表する全国組織として従来制度の谷間に置かれ支援の対象となっていなかった、あるいは適切な支援を受けられなかった、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害等の発達障害のある人および家族の権利と利益の擁護者として、理解啓発・調査研究・政策提言等を行い、発達障害のある人の自立と社会参加の推進に向けて活動を行っています。



JDDnet 大阪は、下記団体が参加して、大阪でのJDDnet エリア活動を進めています。

日本発達障害ネットワーク大阪(JDDnet大阪) 参加団体

大阪府臨床心理士会 大阪府作業療法士会 日本感覚統合学会 日本LD学会
S.E.N.Sの会大阪支部会 大阪自閉症協会 大阪LD親の会「おたふく会」
大阪LD・軽度発達障害親の会「翼」 アルクラブ
＜オブザーバー＞大阪府発達障害者支援センター
大阪市発達障害者支援センター 堺市発達障害者支援センター